

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和05年11月22日

計画の名称	吉岡町における快適で活力ある暮らしを実現するための基盤整備（重点計画）												
計画の期間	平成30年度～平成31年度（2年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	吉岡町												
計画の目標	・下水道処理人口普及率を向上させて生活環境の改善を推進するとともに、公共用水域への汚濁負荷削減を図り河川等の水質改善に寄与する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	199	A	199	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画的成果目標（定量的指標） 定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		（H30当初）	（R1末）	（R1末）
1	下水道処理人口普及率を59%（H30）から60%（R1）に向上させる。 下水道処理人口普及率 下水道を利用できる人口（人）/総人口（人）	59%	60%	60%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H30	H31	R02	R03	R04			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	吉岡町	直接	-	管渠(汚水)	新設	管渠の施設計画(A1-1)	施設計画見直し、実施設計	吉岡町						0	-	-
	A07-002	下水道	一般	吉岡町	直接	-	管渠(汚水)	新設	下野田処理分区(A1-2)	200~250mm L=1,722.5m 、舗装本復旧 A=1,047.38㎡	吉岡町						199	-	-
												小計					199		
												合計						199	

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 吉岡町上下水道課下水道室にて実施。	事後評価の実施時期 令和5年11月
	公表の方法 吉岡町ホームページ上での公表
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	工事により下水道区域の拡大を行ったことで、下水道処理区域を拡大（下水道処理区域内人口を増加）でき、公共用水域の保全に寄与した。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	汚水処理人口普及率の向上に寄与した。（平成29年度末：95.2% 令和2年度末（事業を繰り越したため）：95.7%）
特記事項（今後の方針等）	
引き続き下水道処理区域の拡大を図るため工事を行い、下水道処理区域内人口の増加を推進する。	

目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因	
1	下水道処理人口普及率		
	最終目標値	60%	<p>工事により増加した下水道処理区域内人口よりも、市町村内人口の増加人口の方が大きかったため、結果として下水道処理人口普及率自体は下がることとなった。しかし、以下のとおり下水道処理区域内人口は増加した。（参考に、市町村区域内人口及び下水道接続人口の推移も記載する）</p> <p>【平成29年度末】・市町村区域内人口：21.2千人 ・下水道処理区域内人口：12.4千人 ・下水道接続人口：9.8千人</p> <p>【令和2年度末（事業を繰り越したため）】・市町村区域内人口：21.8千人 ・下水道処理区域内人口：12.6千人 ・下水道接続人口：10.7千人</p>
	最終実績値	58%	